

■ 昨年度下半期の活動報告と今年度活動計画（概要）

山形県作業療法士会では、認知症関連事業として、①認知症基礎研修事業（UD研修）、②認知症作業療法ブラッシュアップ（BU）事業（BU研修、認知症出前講座講師養成、UD研修講師養成等）、③認知症作業療法啓発事業（認知症出前講座スライド等の管理更新、若年性認知症支援、認知症初期集中支援チーム普及啓発）、④作業療法士派遣調整事業（認知症出前講座、地域ケア会議、総合事業等）を行っている。また昨年度まで開催していた認知症フォーラムは支部事業に移行し、継続としている。

昨年度下半期は認知症BU研修を開催し、58名の参加があった。認知症フォーラムは5カ所で開催し、141名の参加があった。若年性認知症支援では、若年性認知症の会「なのはな」への参加を継続している。また認知症初期集中支援チーム普及を目的として、支援チームを説明したスライドを作成した。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、認知症基礎研修と認知症対応力向上研修（BU研修）をWeb開催とする。認知症出前講座、若年性認知症支援、認知症フォーラムについては、感染状況を十分に考慮し、実施の可否を検討することとしている。

■ 認知症基礎研修事業

研修内容は、昨年度の全国認知症作業療法推進委員会議で紹介された、日本作業療法士協会作成「認知症作業療法評価の手引き」の普及・啓発。また認知症施策推進大綱の内容に沿い更新された認知症出前講座スライドの士会員への周知である。

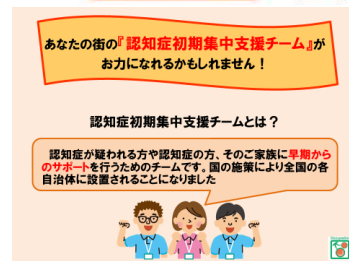
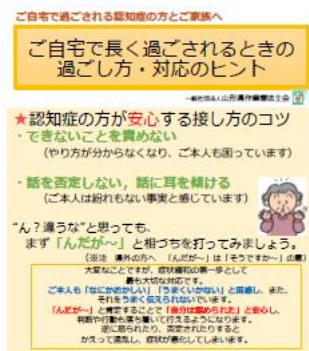
■ 認知症対応力向上研修事業

認知症対応力向上研修事業では、OTが関わる領域ごとに認知症の人への評価が適切に実施され、横断的なつながりや支援（対応力）に関する理解のために、「認知症作業療法評価の手引き」の啓蒙・啓発を図る。また、これまで行ってきた認知症出前講座講師養成研修会の企画運営をする予定。新型コロナウイルス感染症の影響により、Webでの研修会を検討中。

■ 認知症出前講座、認知症フォーラム、認知症初期集中支援チーム普及啓発

昨年度作成した認知症初期集中支援チームの普及啓発スライドや在宅の認知症の人と家族への支援を目的としたチラシ「ご自宅で過ごされる認知症の方とご家族へ」を認知症フォーラムや認知症出前講座等において活用していく。

認知症フォーラムについては、感染状況を考慮した上で、市町村、地域包括支援センター主催の認知症カフェ等での開催を検討している。また認知症の人と家族の会主催のつどいや、各地の認知症カフェの開催状況を情報収集し、連携を模索していく。



今後の展開

- ・ 認知症の人と家族の会への協力、協働関係の発展
- ・ 県内4支部における、さらなる認知症作業療法の推進
- ・ 地域の行政機関、組織との結びつきを強め、認知症関連の依頼への対応を迅速化